

〒399-8303 安曇野市穂高 6658 番地 市民活動サポートセンター 安曇野市役所市民生活部地域づくり課 発行

市民がまちづくりに取り組む機会となる「協働のまちづくりフォーラム」と平成 28 年度つながりひろがる地域づくり事業補助金の交付を受けた団体が 1 年間の事業成果を報告する「つながりひろがる地域づくり事業成果発表会」が 3 月 18 日に開催されました。

市民団体、各区関係者ほかまちづくりに関心のある市民約 100 名が集まり、協働のまちづくりについて理解を深めました。

まちづくりフォーラム



フォーラムは、信州大学人文学部准教授茅野恒秀さんのコミュニティを再構築する「地域資源を活かした市民主体のまちづくり」をテーマにした講演でした。

コミュニティは生活資源の共有が源であるが、社会の移り変わりで維持が困難になり新たな取り組みが

必要になった。そんな状況を有形、無形の地域資源を生かして危機を脱した地域もあり、事例の紹介がありました。

秋田県にかほ市では首都圏の生活クラブ（東京・神奈川・千葉・埼玉）の出資と寄付金により風力発電の風車を建設し、その繋がりで地場製品の販路を関東圏に拡大してまちおこしに成功したとのことです。

岩手県岩泉町では、伝統的神楽舞いの中野七頭舞を保存する活動を続けるなかで、様々な人々が演ずることで公演回数を増やしている。演者は地元だけでなく各地に住む保存会会員で、約半数が町外から集まっているそうです。東日本大震災の際は保存会組織、活動が役立って復興に寄与したとのことです。

以上をまとめてコミュニティの担い手は必ずしも地域内の人材とは限らない、全てを地元で担うのは難しい、地域外との対等互恵的関係構築が今後必要になるなどの提言がありました。

まちづくりフォーラムと事業成果発表会開催
様々な形でまちづくり進む

事業成果発表会

28年度助成金の交付を受けた団体は地域型組織 5 団体、目的型組織 14 団体でした。交付金は 1 団体 20 万円が上限で、1 団体が限度額まで交付を受け、最も少ない団体は 4 万 4 千円の交付でした。

「とよしな女声合唱団」、「食の寺子屋給食部」、「NPO 法人からだ堂」、「あづみの国際化ネットワーク」の 4 団体がステージで発表し、「アルプス区高齢化を考える会」他 7 団体の展示発表がありました。

つながりひろがる地域づくり事業補助金

安曇野市では支えあう地域社会を目指し、市民活動団体・区・NPO・ボランティア団体などが自主的で主体的に取り組む、地域に根差した市民活動事業を支援し幅広い市民活動の輪がひろがることを目的につながりひろがる地域づくり事業補助金の交付を行っています。

(29年度補助金申請受付 4月3日~28日)

発表は和やかな女声合唱で始まり、3 団体がスクリーンを使って事業を報告しました。

食と健康を考える「食の寺子屋給食部」の講座は外部講師を招いて講義とワークショップ・料理教室を組み合わせ、話を聞くだけでなく実技を伴う取り組みになっているユニークな企画でした。講座だけでなくドキュメンタリー映画を使って精製された砂糖が身体や精神に及ぼす作用を学んだり、「男の料理教室」開催など幅広く活発に活動している様子がうかがえました。



2 団体は実施したイベントの内容を中心に発表しました。何れの発表も助成金を有効に活用して課題に取り組み、活発に活動していることが分かり、様々な形でまちづくりが進んでいることを実感しました。

市民活動団体は活動の幅を広げたり、事業の充実を図ろうとすると自主財源だけで経費を賄うのは難しい場合が多々あります。つながりひろがる地域づくり事業補助金は安曇野市で活動する市民団体には身近なもので、「つなひろ助成金」、「つなひろ」などと呼ばれて親しまれ、活用されています。活動資金の調達が必要となった際には、様々な助成金がある中で第一候補に検討する団体が多いようです。

(発表会で配布された資料は市民活動サポートセンターに配備されています。活用下さい。)



レポート

桜・SAKURA交流会

3月18日(土) 安曇野市役所本庁舎 4階大会議室

市民と市が光城山を中心とした課題解決に取り組む光城山 1000 人 SAKURA プロジェクトでは、桜に関わる団体相互のネットワークをつくると共に、地域の桜を次世代に残していくために、現状や課題を共有し、今後の活動の発展に資することを目的に「桜・SAKURA交流会」を開催しました。

交流会は講演とパネルディスカッションで構成され、約100名が参加して安曇野市周辺の桜について知識を深め、桜を守るための課題を共有しました。

講演は長野県立歴史館館長笹本正治さんの「さくら さくら 桜」でした。市内各地に魅力ある桜が多数存在していることや、桜の姿を通じて生き方を考える機会となるなど、桜について多角的な視点から説明がありました。「桜を通じて気のいい仲間と過ごす時間が最高の贅沢。お金じゃなく、心の豊かさが生きていく上で大切ではないか」と楽しそうに話す笹本さんの表情が大変印象的でした。

パネルディスカッションは(安曇野緑の会の小河深美さんをコーディネータとして4名のパネラーによって)「地域の桜は地域で守る」をテーマに進められました。

団体の組織運営に関する課題や桜を維持管理する上での生育管理、獣害対策などについて意見が交わされ会場の参加者とも共通の認識を持つことが出来ました。





おじゃましてす

センター登録団体訪問

男女共同参画推進会議明科支部

一人一人が生き生きと

2/25 あかしの農産物加工交流しせつ「えべや」



「地域活動に気軽に参画を」をモットーに、現在25名の部員がそれぞれの経験・特技を活かし活動しています。

この日は、昨年8月オープンした「えべや」との共催で、「ひな祭りフラワーアレンジメント講座」が開かれていました。地元のフラワーイン・おおつきの協力を得て、講師の町田先生指導のもと、桃、ガーベラ、チューリップなどの春を感じさせる花々を、バランスを考えながら真剣に挿していました。3名の男性参加者も、楽しそうに1本1本丁寧にアレンジし、初体験ながら素敵な

作品に仕上げていました。

今回は、支部メンバーもスタッフとして関わっている「えべや」を知ってもらい、施設の利用促進と良質な農産物加工品の販売にも繋がりたいとの思いで、共催事業としたそうですが、その目的は十分に果たされたようです。

支部長の望月静美さんは「地元を活かすイベントとして企画しました。地域の商品を活用し、地域の講師を招き、地域の場を使う。男女を問わず個々が生き生きとし、地域を愛する気持ちが深まってくれば嬉しいです。」と語っていました。

(磯野康子)



くるくるセミナー

2月15日

協働のまちづくり出前講座

インターネットの楽しい利用について

今ではインターネットは生活の様々な場面で利用されており、必要不可欠なものになっています。その反面、サイバー犯罪と呼ばれるインターネット上の犯罪も増えていて戸惑うこともあります。

便利なネットを使ったサービスを安全に使うために気をつけなくてはならないことを知るために情報統計課丸山係長に出前講座をお願いしました。

便利なサービスとして Google 翻訳を取り上げ、自身の趣味であるオートバイ情報を世界から集めている体験を通してネットの便利さを実感した事例や、今では広く行われているネット上で買い物をする際の注意事項などについて分かり易い説明がありました。

折しも、この日から「第3次安曇野市情報化計画」改訂に関するパブリックコメントの募集がはじまりタイムリーな開催になりました。





イベント情報

● いいな安曇野花サロン ほっとカフェ

- 日時 4月22日(土)
13:30~16:00
- 場所 岡江組事務所3階
- 内容 1輪のお花・お抹茶・自然エネルギー療法による健康法の体験。
地元農家さんによる無農薬野菜のマルシェを開催(添加物フリーの調味料など)
- 参加費 500円
- 主催 いいな安曇野花サロン
- 問い合わせ TEL 82-2300

● 第24回ふるさとウォッチングIN安曇野

- 日時 4月23日(日)
8:30受付 (13:00終了予定)
- 集合 長峰荘
- 定員 80名
- 内容 東山山麓 古代の道川手往還のウォーキング
- 参加費 1,000円 (おむすび、資料、保険) ふるさとパートナー、中学生以下無料
- 主催 NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団
- 共催 明科いいまちつくろうかい、屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト
- 要申込 3/27~4/21公式サイトの申込フォームまたは事務局へFAX郵送
- 問い合わせ TEL 81-1325 (平日9:00~17:00)
FAX 81-1280
- 事務局 NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団 (有)ライフポート安曇野内
〒399-8304 安曇野市穂高柏原 1132-2
URL <http://azumino-furusato.com>

● 明科いいまちサロン

- 日時 4月25日(火)
10:00~12:00
- 場所 明科公民館 講堂
- 内容 ハーモニカコンサート&懐かしの歌をハーモニカ伴奏とともに歌おう!
出演:ハーモニカ 宮下豊光さん
- 参加費 300円(お茶うけ 桜ずし)
- 主催 明科いいまちつくろうかい!! 共催 明科公民館
- 問い合わせ 明科公民館 TEL 62-4605

● くるりんパソコン講座

- 日時 4月15日(土) 22日(土) (どちらも同じ内容です)
10:00~11:30
- 場所 市民活動サポートセンター「くるりん広場」
- 内容 EXCEL 入門 (EXCEL 2013を基本とします)
- 参加費 無料
- 要申込 事前申し込みが必要です
- 定員 パソコンを持参できる方 6名 (申込先着順)
- 主催 市民活動サポートセンター
- 問い合わせ 安曇野市市民活動サポートセンター TEL&FAX 82-1922

市民活動サポートセンターでは、センターに登録をいただける団体等を常時募集しています。より多くの団体等に登録をいただき、各種事業を展開していきます。
登録していただくと各種のまちづくり情報がタイムリーに届きます。是非ご登録下さい。

安曇野市市民活動サポートセンター

開館時間 午前9時~午後5時
休館日 毎週日曜日
住所 年未年始 12月29日~1月3日
〒399-8303 安曇野市穂高 6658 番地
電話/FAX 0263-82-1922
E-mail azumino-skcbz03.plala.or.jp
URL <http://azumino-skcbz03.plala.or.jp/>

